

# 監査報告書

令和 4年 6月 6日

社会福祉法人河内厚生会  
理事長 秋山 義継 殿

監事 飯塚 昭



監事 伊藤 友則



私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 新理事長の元、内部統制の強化を図るとともに人材の育成と事務堅確化可視化に努めて下さい。また評議員の補充を図られたい。

### (2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

出納・財務状況について、経理規程の遵守を図り、牽制体制の強化を図られたい。利益率の向上を図られたい。

(別表) 監事監査重点項目

事 項	監 事 意 見	
法人の組織運営状況 (規程、役員・理事会・評議員会)	新理事長の元、内部統制の強化を図るとともに人材の育成と事務堅確化可視化に努めて下さい。評議員の補充を図られたい。	
法人の組織運営状況 (人事・労務管理)	概ね適正であるが、法人事務局の体制強化が必要です。	
事業(活動)状況、施設・事業の運営管理状況	概ね適正である。	
福祉サービスの質の向上のための取組状況	概ね適正である。	
社会福祉充実計画の作成・実施の状況		
法人及び事業の会計状況	会計帳簿の状況	概ね適正である。
	予算の編成状況	概ね適正である。
	出納・財務の状況	経理規程の遵守を図り牽制体制の強化を図られたい。
	契約状況(契約方法、入札方法)	概ね適正である。
	資産の管理状況	概ね適正である。
	経理区分間及び会計単位間の資金異動状況	概ね適正である。
	決算書類の作成状況	概ね適正である。
	法人の財務状況等	概ね適正であるが、利益率の向上に努められたい。
その他		